

グリーンインフラ官民連携プラットフォーム

<https://gi-platform.com/>



多様な主体の積極的な参画及び官民連携により、社会資本整備や土地利用等のハード・ソフト両面において、自然環境が有する多様な機能を活用したグリーンインフラを推進し、持続可能で魅力ある国土・都市・地域づくりにつなげることを目的に、令和2年3月19日に設立しました。

国、地方公共団体、民間企業、大学・研究機関など、多様な主体に参画頂いています。グリーンインフラの普及、調査・研究、資金調達について議論する場として、企画・広報部会、技術部会、金融部会を設置しています。

グリーンインフラ官民連携プラットフォーム

会員	都道府県 市区町村	関係府省庁	民間企業 学術団体等	個人
活動内容	① グリーンインフラの推進 ポータルサイトでの情報提供、アドバイザーの派遣等		② グリーンインフラの社会的な普及 シンポジウム・セミナーの開催、アイデアコンテストの実施等	
	③ グリーンインフラに係る調査・研究 課題の共有・整理、解決策の検討、事例の共有、評価手法の検討等		④ グリーンインフラ推進のための資金調達 グリーンボンド等の民間資金を活用した取組事例の紹介等	

グリーンインフラ官民連携プラットフォーム



会員数2,150者
(団体・個人)
2025年10月20日現在

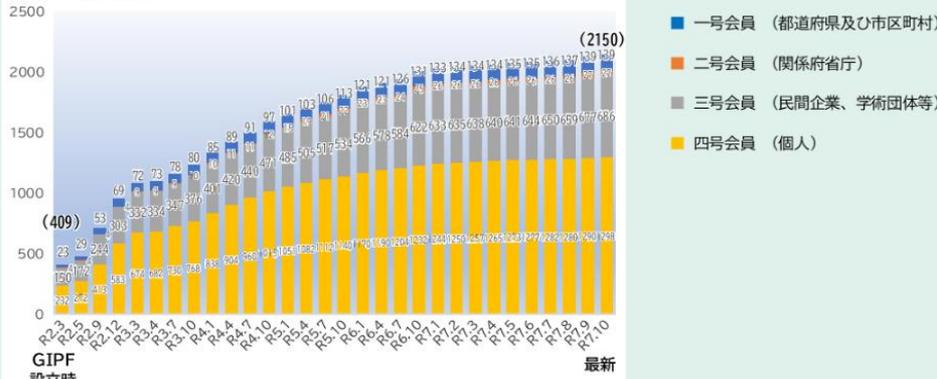
グリーンインフラ官民連携プラットフォーム 会員一覧

一号会員（都道府県及び市区町村） [139]

北海道	埼玉県 和光市	東京都 三鷹市	愛知県	大阪府 泉大津市	熊本県 熊本市
北海道 札幌市	埼玉県 川口市	東京都 町田市	愛知県 名古屋市	大阪府 茨木市	熊本県 玉名市
北海道 北広島市	埼玉県 所沢市	東京都 多摩市	愛知県 岡崎市	大阪府 河内長野市	大分県 大分市
北海道 長万町	埼玉県 飯能市	東京都 西東京市	愛知県 豊田市	大阪府 大阪狭山市	大分県 日田市
青森県	埼玉県 横瀬町	神奈川県	愛知県 春日井市	大阪府 阪南市	宮崎県
青森県 青森市	埼玉県 上里町	神奈川県 横浜市	愛知県 安城市	兵庫県	宮崎県 宮崎市
青森県 弘前市	千葉県	神奈川県 川崎市	愛知県 知立市	兵庫県 姫路市	宮崎県 延岡市
青森県 むつ市	千葉県 千葉市	神奈川県 横須賀市	愛知県 長久手市	兵庫県 豊岡市	宮崎県 日向市
岩手県 盛岡市	千葉県 松戸市	神奈川県 鎌倉市	三重県	奈良県 生駒市	宮崎県 西都市
宮城県 仙台市	千葉県 佐倉市	神奈川県 藤沢市	三重県 四日市市	岡山県 岡山市	宮崎県 綾町
宮城県 気仙沼市	千葉県 君津市	石川県 金沢市	三重県 松坂市	岡山県 瀬戸内市	鹿児島県
宮城県 岩沼市	東京都	山梨県	三重県 いなべ市	広島県 呉市	鹿児島県 鹿児島市
宮城県 柴田町	東京都 千代田区	山梨県 笛吹市	滋賀県	広島県 尾道市	鹿児島県 薩摩川内市
秋田県 にかほ市	東京都 中央区	長野県	京都府	山口県 下関市	沖縄県
山形県 小国町	東京都 墨田区	長野県 松本市	京都府 京都市	高知県	
福島県	東京都 江東区	長野県 飯田市	京都府 長岡京市	福岡県	
福島県 郡山市	東京都 品川区	長野県 上田市	京都府 京田辺市	福岡県 福岡市	
茨城県 つくば市	東京都 渋谷区	岐阜県	京都府 久御山町	福岡県 北九州市	
茨城県 守谷市	東京都 大田区	岐阜県 岐阜市	大阪府	福岡県 久留米市	
茨城県 坂本市	東京都 世田谷区	岐阜県 美濃加茂市	大阪府 大阪市	福岡県 直方市	
栃木県	東京都 葛飾区	静岡県	大阪府 堺市	福岡県 宗像市	
群馬県 前橋市	東京都 杉並区	静岡県 静岡市	大阪府 岸和田市	福岡県 古賀市	
埼玉県 さいたま市	東京都 豊島区	静岡県 浜松市	大阪府 豊中市	福岡県 福津市	
埼玉県 秩父市	東京都 江戸川区	静岡県 三島市	大阪府 池田市	佐賀県 唐津市	
埼玉県 朝霞市	東京都 武蔵野市	静岡県 湖西市	大阪府 吹田市	佐賀県 鹿島市	

2025年10月20日時点

■ 会員数の推移



会員になると



会員限定情報の閲覧



イベント、セミナー
分科会への参加



専門家からのアドバイス
パートナーシップの構築

[会員限定情報]

- 過去のセミナー・シンポジウムの動画の閲覧
- グリーンインフラ官民連携プラットフォーム運営委員会・各部会幹事会資料の閲覧

グリーンインフラ官民連携プラットフォーム

先導的グリーンインフラモデル形成支援事業 事業報告

東京都杉並区

研修会の実施

- 都市整備部研修として、杉並区都市整備部の若手・中堅職員を中心に約100名に参加いただいた。
- 9つのまちづくりにおける課題をテーマに、グリーンインフラを活用した課題解決を検討する実践形式のワークショップを実施した。

【テーマ】グリーンインフラ×まちづくり戦略

日程	内容
第1回 2024年9月13日(金) 13:00~17:00	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義①「杉並区の緑の現状」 ・ 講義②「グリーンインフラの推進」 ・ 講義③「論理的思考によるグリーンインフラの取組み検討」 ・ ワークショップ「論理的思考によるグリーンインフラの取組み検討」
第2回 グループ1)2024年9月30日(月) グループ2)2024年10月1日(火) 9:30~12:00	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回ワークショップ振り返り ・ ワークショップ「ロードマップづくり」



第1回研修会

- グリーンインフラについて国土交通省高森課長補佐より、杉並区の緑の現状について杉並区都市整備部土木計画課よりご講演いただいた。
- グループワーク「論理的思考によるグリーンインフラの取組み検討」では、9つのまちづくりにおける課題をテーマに、現状と課題、取組みのアイデアをグループごとに出し合い、効果を体系的に整理した。

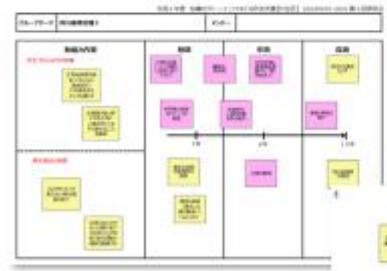
【テーマ】

- | | | |
|--------------|-------------|----------|
| ① 空き家の利活用 | ④ 区施設設計 | ⑦ 環境教育 |
| ② 耐震化・不燃化 | ⑤ 道路整備・維持管理 | ⑧ 生物多様性 |
| ③ 再開発エリアの緑地等 | ⑥ 雨水流出抑制 | ⑨ 河川維持管理 |

テーマ	現状と課題	取組みのアイデア
空き家の利活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家の増加と高齢化・高齢者の増加、高齢者の増加による空き家の増加 ・ リノベーションの増加 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家バンクの活用 ・ 空き家バンクの活用 ・ 空き家バンクの活用
耐震化・不燃化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 耐震化の進捗が遅い ・ 不燃化の進捗が遅い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 耐震化の促進 ・ 不燃化の促進
再開発エリアの緑地等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 再開発エリアの緑地の減少 ・ 再開発エリアの緑地の減少 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 再開発エリアの緑地の創出 ・ 再開発エリアの緑地の創出
区施設設計	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区施設の設計が遅い ・ 区施設の設計が遅い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区施設の設計の促進 ・ 区施設の設計の促進
環境教育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境教育の機会が少ない ・ 環境教育の機会が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境教育の機会の創出 ・ 環境教育の機会の創出
生物多様性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生物多様性の減少 ・ 生物多様性の減少 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生物多様性の創出 ・ 生物多様性の創出
雨水流出抑制	<ul style="list-style-type: none"> ・ 雨水流出抑制の進捗が遅い ・ 雨水流出抑制の進捗が遅い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 雨水流出抑制の促進 ・ 雨水流出抑制の促進
河川維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 河川維持管理の進捗が遅い ・ 河川維持管理の進捗が遅い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 河川維持管理の促進 ・ 河川維持管理の促進

第2回研修会

- 第1回研修会での検討内容をもとに、取組みのアイデアを区内の具体的な空間に落とし込むとともに、実現に向けて必要な工程や実施時期、役割分担を整理した。
- ワークショップでの検討結果は、「杉並区グリーンインフラ推進ロードマップ」に反映した。



先導的グリーンインフラモデル形成支援事業 事業報告

東京都杉並区

ロードマップの作成支援

【位置づけ】

- 杉並区としてグリーンインフラの取組みを推進していくために、具体的取組みの方向性やアイデアを示したものとして作成。
- 研修会での意見をもとに整理したものであり、今後、内容の具体化や実現性等を検討したうえで実施していくものとする。

【主な内容】

【目指すべき姿】

- 気候変動への対応や生物多様性の回復、雨水流出抑制などをはじめとする、社会的な課題・まちの課題解決に、グリーンインフラの視点からまちのみどりの活用を推進していくことで、杉並区が目指す“みどり豊かな住みよのみやこ”の実現に寄与。

【グリーンインフラ導入のポテンシャル】

- 研修会において検討した、グリーンインフラを活用したまちづくりにおける課題解決のアイデアを、グリーンインフラの効果とされる①防災・減災、②地域振興、③環境の3つに整理し、杉並区におけるグリーンインフラ導入のポテンシャルマップを作成。

【ロードマップ】

- 研修会における9つのテーマの中から、「環境教育」と「生物多様性」を重要テーマに設定し、これまでの検討を踏まえた取組みの方向性や具体的アイデアをロードマップとして整理。

【推進に向けて】

- 今後、杉並区においてグリーンインフラの取組みを展開していく中で重要となる、庁内における連携および区民・事業者等との連携についての方向性等を整理。



本年度のモデル形成支援事業の成果と課題

<支援内容>

研修会の実施

<主な成果と今後の課題>

- 全2回の研修会を実施し、グリーンインフラの基礎知識や最新動向等について理解を深めるとともに、ワークショップにおいて、実践形式によるグリーンインフラの視点を取り入れた課題解決の検討を行った。
- 参加者からは、これまで漠然と良いものとしてとらえていた「みどり」に対する解像度が上がった、早速各課での議論においてグリーンインフラの視点を取り入れられるようになった、研修で得た知識を政策企画プロセスに反映させる意識が芽生えた、などの声をいただいた。また、研修を通じて、所属以外の職員とのコミュニケーションのきっかけづくりにもつながった。
- 今回は都市整備部職員を対象とした研修会の開催であったが、グリーンインフラの取組みを推進していくためには、全庁的にこのような機会をつくり、グリーンインフラの多機能性を広め、政策企画に活用していくことが必要。
- グリーンインフラの取組みを推進していくための方向性や具体的アイデアを整理したロードマップを作成した。研修会での検討成果をもとにポテンシャルマップを作成し、区内の空間に実際に落とし込むことでより具体的となり、現在改定中の「杉並区みどりの基本計画」に取り入れる要素の参考となった。
- 取組みのアイデアを実現するための庁内の推進体制の構築、区民や事業者への理解促進や機運醸成などを引き続き行っていく必要がある。

ロードマップの作成支援